

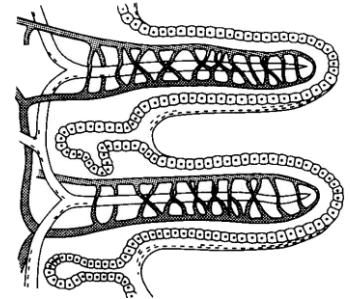
## 6年理科 第36回実施 週テスト（8分）

氏名	得点
----	----

1 右図は、消化・吸収にかかわる部分の一部をあらわしています。あとの問いに答えなさい。

1 図はどの臓器を拡大したものですか。また、このつくりの名前を答えなさい。

2 図のつくりがたくさんあることで、都合が良いことは何ですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



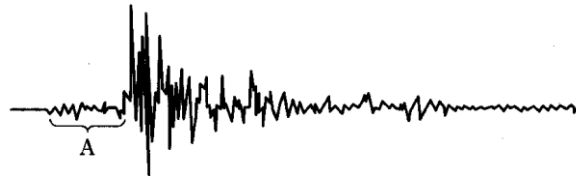
- ア 酸素と二酸化炭素が交換されやすい
- イ 細かく分解された養分が吸収されやすい
- ウ 食べ物が次のつくりへ送られやすい
- エ 食べものが細かくすりつぶされやすい

3 図と同じように、表面積を大きくするつくりがある臓器を答えなさい。

4 食べ物に含まれるでんぷんとたんぱく質は分解されて最終的にブドウ糖とアミノ酸になりますが、それらは図のつくりの毛細血管とリンパ管のどちらに吸収されますか。毛細血管の場合はA、リンパ管の場合はBと記号で答えなさい。

1 臓器	1 つくり	2	3
4 ブドウ糖	4 アミノ酸		

2 次の図は、日本のある場所で観測した地震のゆれを、地震計を使って記録したものです。これについて、あとの問いに答えなさい。



1 地震のゆれは、はやく伝わる波によるゆれと、おそく伝わる波によるゆれがあります。はやい波によるゆれとおそい波によるゆれでは、どちらが大きいですか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア おそい波によるゆれ    イ はやい波によるゆれ    ウ どちらも同じ

2 この地震は「マグニチュード6.6」と報道されました。このマグニチュードは、何を表すものですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地震の被害の大きさ    イ 地震のゆれの大きさ    ウ 地震が続いた時間    エ 地震の規模

3 図のAの部分を「あ継続時間」といいます。あに当てはまることばを答えなさい。

4 3のあ継続時間の長さは、地震が起こった場所から遠ざかるとどうなりますか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 長くなる    イ 短くなる    ウ 変わらない

5 あ継続時間の長さが12秒だったとき、この地震の震源から観測した地点までの距離は何kmですか。ただし、はやい波が伝わる速さは毎秒8km、おそい波が伝わる速さは毎秒4kmとします。

1	2	3	4	5
km				

- 3 アルミニウム 2.4g にあるこさの塩酸Aを少しずつ加えていくとアルミニウムが溶け、気体が発生した。表は加えた塩酸の体積と発生した気体の体積の関係を表したものである。あとの問いに答えなさい。

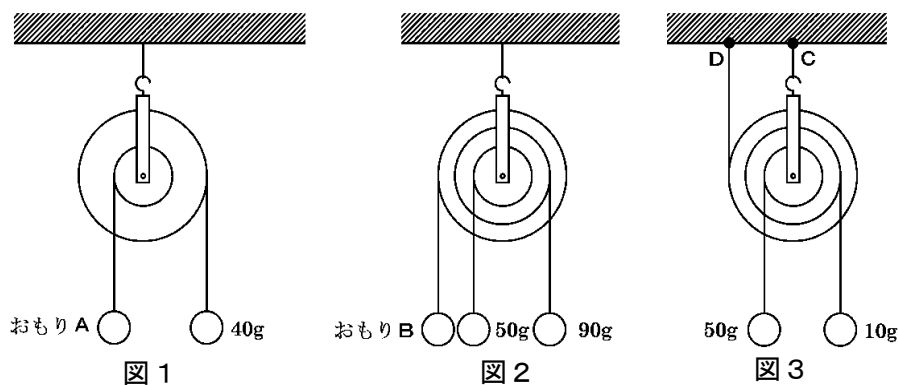
表

塩酸A [cm <sup>3</sup> ]	0	50	100	150	200	250	300
発生した気体 [cm <sup>3</sup> ]	0	800	1600	2400	3200	3600	3600

- 発生した気体は何ですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 窒素    イ 二酸化炭素    ウ 酸素    エ 水素
- 1の気体を集められない方法はどれですか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 水上置換法    イ 下方置換法    ウ 上方置換法
- アルミニウム 2.4g がすべて溶けるのに必要な塩酸Aは、少なくとも何 cm<sup>3</sup> ですか。
- 塩酸A 450cm<sup>3</sup> に十分なアルミニウムを加えたとき、発生する気体は何 cm<sup>3</sup> ですか。
- アルミニウム 3.6g にこさが塩酸Aの2倍の塩酸を 150cm<sup>3</sup> 加えたとき、発生する気体は何 cm<sup>3</sup> ですか。

1	2	3	4	5
		cm <sup>3</sup>	cm <sup>3</sup>	cm <sup>3</sup>

- 4 てこの原理を利用した輪軸に関するあとの問いに答えなさい。ただし、重さのあるものはおもりと輪軸のみとし、糸の重さは無視してよいものとします。また、すべての輪軸は静止しています。



- 図1のおもりAは何gですか。輪軸の小輪は半径2cm、大輪は半径4cmとします。
- おもりAを4cm引き下げた場合、40gのおもりは何cm上がりますか。
- 半径が1cmの小輪、2cmの中輪、4cmの大輪でできた輪軸に糸を巻きつけて図2のようにおもりをつり下げました。おもりBの重さは何gですか。
- 半径が3cmの小輪と5cmの中輪、10cmの大輪でできた輪軸に糸を巻きつけて図3のようにおもりをつり下げました。このとき、天井CとDには何gの力がかかっていますか。ただし、輪軸全体の重さは120gであるものとします。

1	2	3	4 C	4 D
g	cm	g	g	g

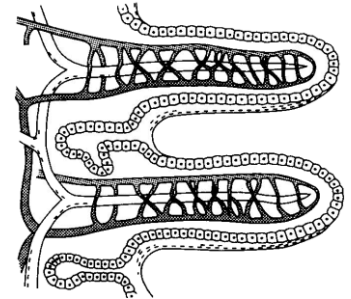
# 6年理科 第36回実施 週テスト（復習用）

氏名	得点
----	----

1 右図は、消化・吸収にかかわる部分の一部をあらわしています。あとの問いに答えなさい。

1 図はどの臓器を拡大したものですか。また、このつくりの名前を答えなさい。

2 図のつくりがたくさんあることで、都合が良いことは何ですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



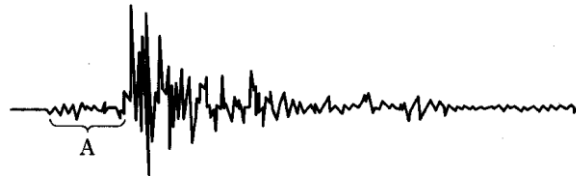
- ア 酸素と二酸化炭素が交換されやすい
- イ 細かく分解された養分が吸収されやすい
- ウ 食べ物が次のつくりへ送られやすい
- エ 食べものが細かくすりつぶされやすい

3 図と同じように、表面積を大きくするつくりがある臓器を答えなさい。

4 食べ物に含まれるでんぷんとたんぱく質は分解されて最終的にブドウ糖とアミノ酸になりますが、それらは図のつくりの毛細血管とリンパ管のどちらに吸収されますか。毛細血管の場合はA、リンパ管の場合はBと記号で答えなさい。

1 臓器	1 つくり	2	3
4 ブドウ糖	4 アミノ酸		

2 次の図は、日本のある場所で観測した地震のゆれを、地震計を使って記録したものです。これについて、あとの問いに答えなさい。



1 地震のゆれは、はやく伝わる波によるゆれと、おそく伝わる波によるゆれがあります。はやい波によるゆれとおそい波によるゆれでは、どちらが大きいですか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア おそい波によるゆれ    イ はやい波によるゆれ    ウ どちらも同じ

2 この地震は「マグニチュード6.6」と報道されました。このマグニチュードは、何を表すものですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地震の被害の大きさ    イ 地震のゆれの大きさ    ウ 地震が続いた時間    エ 地震の規模

3 図のAの部分を「あ継続時間」といいます。あに当てはまることばを答えなさい。

4 3のあ継続時間の長さは、地震が起こった場所から遠ざかるとどうなりますか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 長くなる    イ 短くなる    ウ 変わらない

5 あ継続時間の長さが12秒だったとき、この地震の震源から観測した地点までの距離は何kmですか。ただし、はやい波が伝わる速さは毎秒8km、おそい波が伝わる速さは毎秒4kmとします。

1	2	3	4	5
km				

- 3 アルミニウム 2.4g にあるこさの塩酸Aを少しずつ加えていくとアルミニウムが溶け、気体が発生した。表は加えた塩酸の体積と発生した気体の体積の関係を表したものである。あとの問いに答えなさい。

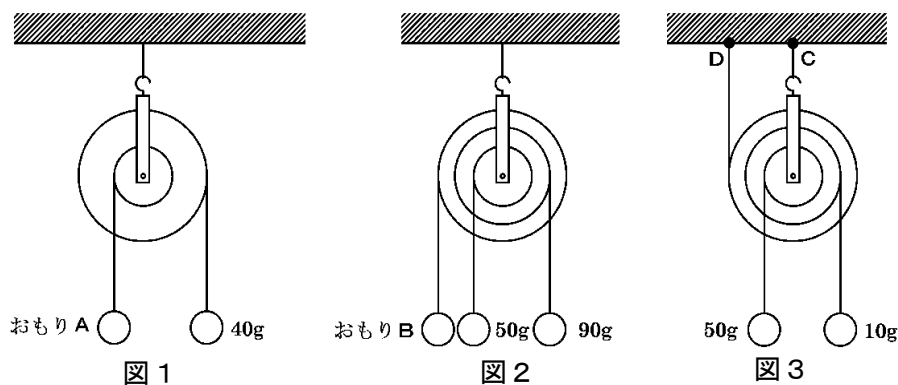
表

塩酸A [cm <sup>3</sup> ]	0	50	100	150	200	250	300
発生した気体 [cm <sup>3</sup> ]	0	800	1600	2400	3200	3600	3600

- 発生した気体は何ですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 窒素    イ 二酸化炭素    ウ 酸素    エ 水素
- 1の気体を集められない方法はどれですか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。  
ア 水上置換法    イ 下方置換法    ウ 上方置換法
- アルミニウム 2.4g がすべて溶けるのに必要な塩酸Aは、少なくとも何 cm<sup>3</sup> ですか。
- 塩酸A 450cm<sup>3</sup> に十分なアルミニウムを加えたとき、発生する気体は何 cm<sup>3</sup> ですか。
- アルミニウム 3.6g にこさが塩酸Aの2倍の塩酸を 150cm<sup>3</sup> 加えたとき、発生する気体は何 cm<sup>3</sup> ですか。

1	2	3	4	5
		cm <sup>3</sup>	cm <sup>3</sup>	cm <sup>3</sup>

- 4 てこの原理を利用した輪軸に関するあとの問いに答えなさい。ただし、重さのあるものはおもりと輪軸のみとし、糸の重さは無視してよいものとします。また、すべての輪軸は静止しています。



- 図1のおもりAは何gですか。輪軸の小輪は半径2cm、大輪は半径4cmとします。
- おもりAを4cm引き下げた場合、40gのおもりは何cm上がりますか。
- 半径が1cmの小輪、2cmの中輪、4cmの大輪でできた輪軸に糸を巻きつけて図2のようにおもりをつり下げました。おもりBの重さは何gですか。
- 半径が3cmの小輪と5cmの中輪、10cmの大輪でできた輪軸に糸を巻きつけて図3のようにおもりをつり下げました。このとき、天井CとDには何gの力がかかっていますか。ただし、輪軸全体の重さは120gであるものとします。

1	2	3	4 C	4 D
g	cm	g	g	g

## 6年理科 第36回実施 週テスト

解答

1・2・3・4 (100点)

5点×20

1 臓器 小腸	1 つくり 柔突起(柔毛)	2 イ	3 肺
4 ブドウ糖 A	4 アミノ酸 A		

1 ア	2 エ	3 初期微動	4 ア	5 96 km
--------	--------	-----------	--------	------------

1 エ	2 イ	3 225 cm <sup>3</sup>	4 7200 cm <sup>3</sup>	5 4800 cm <sup>3</sup>
--------	--------	--------------------------	---------------------------	---------------------------

1 80 g	2 8 cm	3 32.5 g	4 C 170 g	4 D 10 g
-----------	-----------	-------------	--------------	-------------